

よつば

No. 11
2011.8

理事長挨拶

理事長 齋藤 聡



今年の梅雨は梅雨前線が山形県にまで北上し、各地で豪雨を記録しています。最近の気候は異常すくめで今回の大震災も天変地異の一つなのでしょう。それに対応できているとはとてもいえない日本政府を見ていると、時代が大きく動く前夜かなとも思っています。しかし、時代が変わっても人々の医療と健康をあずかる我々医療介護業界は、激変することなく着実に前進進歩していかなければなりません。医療法人社団聡明会も今年も自然現象、政治情勢に振り回されることなく、着実に前進していきたいと思えます。4月には職員研修会と地域交流会を兼ねその一環として前山形大学学長の仙道富士郎先生においでいただき、白鷹あゆみの園でご講演していただきました。6月には当医療法人が設立主体となり、旧白鷹町立中山小学校跡地に特別養護老人ホームを設立すべく、社会福祉法人そうめい会を立ち上げました。これは、旧中山小学校の有効利用と介護福祉施設入所待機者の解消の一石二鳥を目指したものです。その特別養護老人ホーム「マイスカイ中山」は、来年4月1日開所を目指して準備を進めております。皆様方のご理解とご協力を切にお願いする次第です。

みゆき整形外科クリニックは、昨年院長である私が山形県医師会理事となり、クリニックの仕事以外の仕事が増え、休診の時間が多くなり、患者さんに大変ご迷惑をおかけして申し訳なく思っております。その分を取り戻すべく少ないスタッフの中でいろいろと改良改善を重ね、「また来ていただけるクリニック」をめざして頑張っておりますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

介護老人保健施設白鷹あゆみの園職員も、研修会の出席や、勉強会などで日夜介護技術の向上をはかり、満足いただける施設をめざして努力いたしております。御提供する御食事当施設独自のメニューで通所生活、入所生活を楽しんでいただけるよう工夫を凝らしております。また、リハビリテーション職員数も増員しており、できるだけ正しい満足いただけるリハビリテーションの効果を得られるように努力いたしております。みゆき通所リハビリテーションも同じ基準でお世話させていただいております。

最後になりましたが、皆様方のますますのご健勝をお祈りいたしますとともにこれからも医療法人社団聡明会をよろしくお引き立てのほどお願い申し上げます。

トピックス

4月上旬より、気仙沼の介護老人保健施設「はまなすの丘」より5名の方をお迎えして一緒に生活させて頂きました。慣れない白鷹での生活に、ご不自由をおかけすることも多かったと思います。

みなさんの明るい笑顔に元気を頂き、宮城県郷土料理「ひきな汁」の手料理をご馳走になったり、ドライブに行ったり、たくさんの交流を持つことができました。

6月の初旬にお帰りになりましたが、いつまでもお元気でお暮らし下さることをお祈り申し上げます。



ドライブ 便り



みゆき通所

みゆき通所では、2ヶ月に1度ショッピングにでかかっています。時期がくると「買い物まだがあ?」「いつだあ?」と心待ちにしている利用者の方々ばかりです。

当日は天候にもめぐまれ、目を輝かせて楽しませていました。買い物バッグ1つでは足りず、2つ3つと両手一杯に重たい程購入された方もいました。みなさん大満足されていた様でした。



あゆみ入所1F

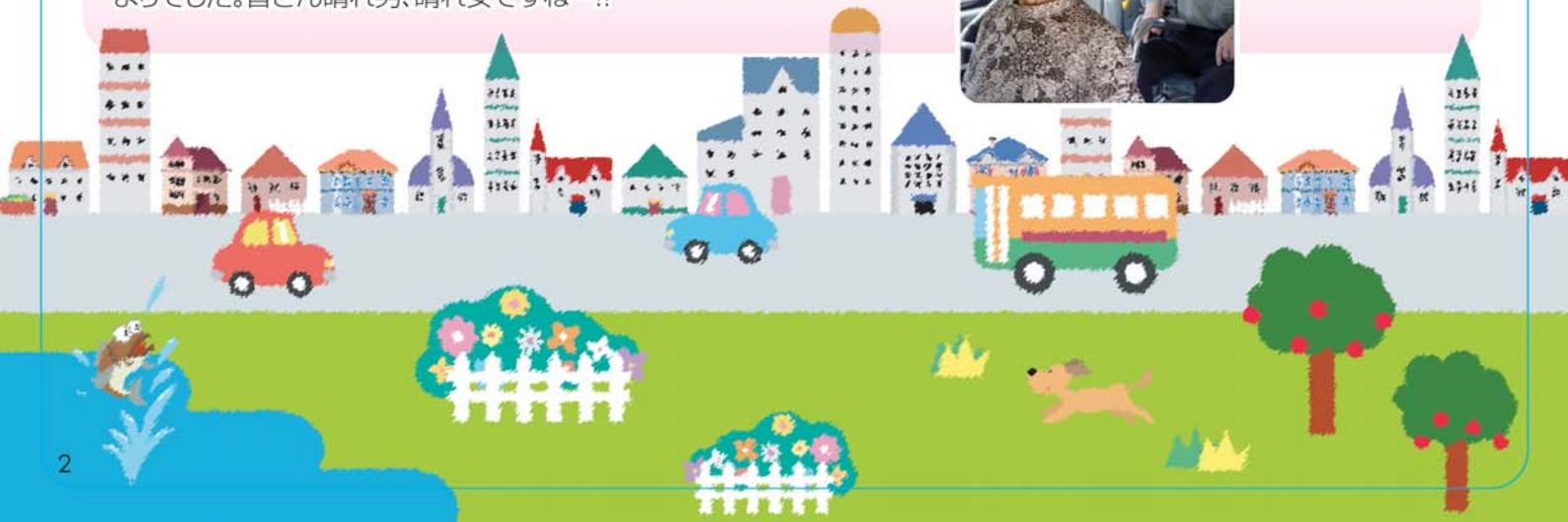
6月に長井の「つつじ公園」に行ってきました。今年初の外出行事となりました。天気に恵まれ、いざ出発!!何年ぶりかに見る白つつじに、利用者様達は笑顔。残念ながら見頃は過ぎていましたが、外出することで気分転換ができ、帰りには、アイスクリームも食べ満足して頂けたと感じます。今後も楽しんで頂ける行事を考えていきたいと思ひます。

あゆみ入所2F

6月29日(水)は、上山のミニ動物園へ行き、大きな馬やかわいい鹿をみてきました。バスの中からは上山城もみることができ、皆さん城の大きさにあっとうさされていました。

7月6日(水)には、長井のあやめ公園へ行ってきました。ちょうど満開で紫やきいろのあやめがとてもキレイでした。「あやめだんで食べたいな～」と言ったとか言わないとか…。

梅雨の季節でしたが当日は天気も良くドライブ日よりでした。皆さん晴れ男、晴れ女ですね~!!



うまいもの便り

あゆみの園通所リハビリテーションでは、皆さんに喜んでもらえるような年中行事を沢山用意しています。今回はその中の一つで、お菓子作りについて御紹介します。お菓子作りでは、日頃身体を動かす事が少ない方も介護員と一緒に楽しく参加し、写真のようにトッピングも工夫して、おいしそうに出来あがっていました。自分で作ったから尚更おいしいと満面の笑みで食べておられ、その姿を見て職員一同大変嬉しく思いました。



あゆみの園発講演会便り

常務理事
齋藤 恵

4月16日(土)に白鷹あゆみの園で、「いまこの大震災に遭遇して—草木塔の心から学ぶ事—」と題して前山形大学学長仙道富士郎先生の講演会が行われました。その講演によりますと、宮城県で今回の大震災と同規模の貞観津波が1100年前に起きた記録があり、専門家によると800年から1100年の周期で同様の大地震が繰り返し起きていたとの事



です。人類の科学が著しく進歩し、自然に対する畏敬の念が薄れ、自然を甘く見ていたことが今回の大震災を一層甚大なものにしたのではないかと話されました。また昨年まで2年間海外協力隊シニアボランティアとしてパラグアイに赴任していた先生は、パラグアイに草木塔を建立してきたそうです。草木塔とは、自然、草や木に対する畏敬の念を表すもので、ここ白鷹の地にもいくつもの草木塔が建立されています。これからも草木塔の心を持ち続けるべきであると先生は講演で述べられました。講演会は盛会の裡に終了し、改めて私達は、大きな地球の自然の中で生きていること、自然を侮ることなく自然を敬い、自然と共生していかなければならないと思ったところでした。



防災訓練

防災委員会
稲毛利 晴

6月22日(水)今年度1回目の防災訓練を行いました。震災があった後の初めての訓練ということもあり、職員も利用者の皆さんも真剣な面持ちで参加しました。利用者の皆さんご協力ありがとうございました。

「こういう場合はどうすんのや?」「この手順はおかしくないべか」などの意見が飛び交い、本番さながらの高い危機意識を持って取り組むことができました。

これからも、皆さまに安心して過ごして頂くために、安全な施設づくりに励んでまいります。

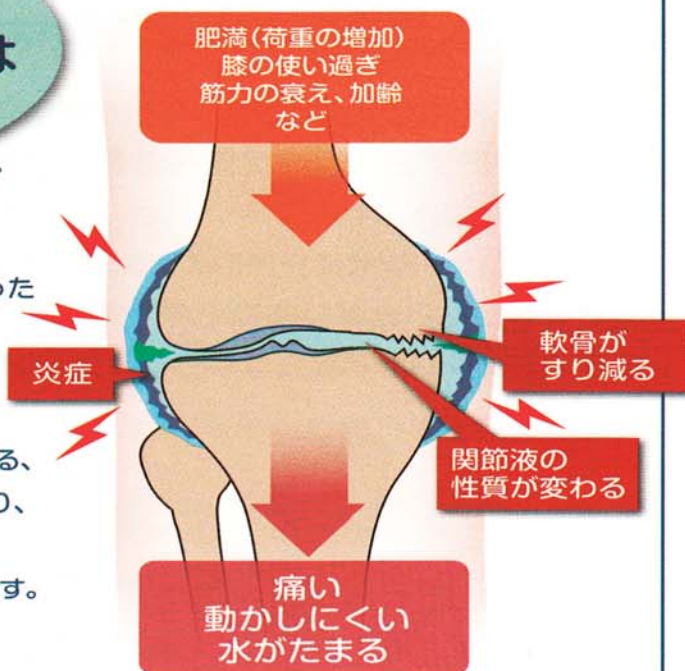


膝が痛い方へ

へんけいせいひざかんせつしょう 変形性膝関節症とは



年齢とともに膝周辺にある筋肉が衰えたり、膝の使い過ぎや肥満といった原因で膝への負担が増すと、軟骨がすり減って炎症が起こり、関節液の性質も変わります。その結果、膝が痛む、動かしにくくなる、水がたまるといった症状が起こったり、関節液の性質も変わります。この状態を変形性膝関節症と言います。



こんな症状の人は…

当クリニックのおススメ治療法

関節の痛みに対する治療には、痛み止めの内服薬や貼り薬などがありますが、このほかによく行われている治療法として、膝の関節に注射を行う方法があります。

ヒアルロン酸の関節内注射

高分子ヒアルロン酸の関節内注射は、約20年の歴史を持ち、広く行われている関節痛の治療法です。ヒアルロン酸を注射することによって、加齢などにより減少したヒアルロン酸を直接補い、さらに関節でのヒアルロン酸の産生能を高めたり、痛みや炎症を抑える効果があります。



高分子ヒアルロン酸 注射の効果

- 関節の痛みを抑える
- 炎症を抑える
- 関節の動きを良くする
- 軟骨の摩耗を抑える

この注射を希望の方は痛みや症状によって、注射の種類などが異なります。

詳しくは、診察にて医師にご相談ください。

みゆき整形外科クリニック

お知らせ

あゆみ祭の開催について



とき

8月21日

時間

am11:00~pm3:00



みなさん
お越しください

みゆき整形外科クリニック
みゆき通所リハビリテーション
みゆき指定居宅介護支援事業所

〒992-0821 山形県白鷹町十王5059-13
TEL (0238) 85-5533 FAX (0238) 85-1158

介護老人保健施設
「白鷹あゆみの園」

〒992-0821 山形県白鷹町十王5087-1
TEL (0238) 85-5678 FAX (0238) 85-6888

<http://soumeikai.jp/>

携帯サイトアドレス <http://soumeikai.jp/>

